

西区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称		実施主体			
西区のまつりを活かしたコミュニティの活性化事業		西区のまつりを活かしたコミュニティの活性化事業実行委員会			
事業目的	事業内容	活動指標	H30	R1	R4
西区の歴史的遺産・伝統行事のひとつであるだんじりやふとん太鼓を活用し、地域コミュニティの醸成と西区における歴史文化の向上及び国際交流に寄与することを目的とする。	西区内のだんじり数台を西区役所正面玄関前の和泉泉南線の路上に集結させ、西区役所周辺でセレモニーを行ったうえ、だんじりパレードを実施する。その際、市内及び近隣の大学等に在学している留学生を招き交流会を開催する。交流会後、だんじりパレードを見学してもらうなど、西区の歴史文化に触れてもらう。 今回は、鳳・津久野地区のだんじり17台が参加する。	見学者数	約30,000人	約30,000人	約30,000人
		留学生参加者数	41	45	21
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性		
◎ 西区の歴史的遺産・伝統行事のひとつであるだんじりやふとん太鼓を活用し、地域コミュニティの醸成と西区における歴史文化の向上及び国際交流に寄与することを目的としており妥当性は高い。	◎ 主催組織として地域の代表等が参画しており、市民協働となっている。	◎ 西区の伝統文化であり、知名度が高いだんじりを活用した事業であり、区民連帯感の醸成と西区の伝統文化のアピールとしてインパクトのあるものである。	○ 地元伝統行事との連携による開催であり、経費効率性は高い。		
⑤自立発展性	総合評価				
- 区民連帯感の向上によるコミュニティの活性化や西区の魅力を内外にアピールできる事業であり、行政が実施する政策的性質のものであることから、自立発展にはそぐわない。	○ 西区の伝統文化・地域資源であるだんじりを活用した区の特徴をPRする効果は高く、国際課と連携した市内留学生の参加による国際交流も図れている。 また、西区内外の方々が多数見学に訪れ、年を追うごとに西区の季節行事として定着してきており、区にとって意義のある事業となっている。				
今後の方向性(課題、改善提案等)					
拡充 継続 見直し 廃止	西区の伝統文化であるだんじりを活用し、西区の魅力を内外にアピールできる事業であり、継続して実施することが望まれる。区役所周辺でのセレモニー及びパレードであるため、従来から参加地域が限定されるという課題があったが、平成26年度より津久野地区が参加し、平成28年度には平岡町が参加するなど、徐々にではあるがパレードの認知度が向上するとともに参加地域の拡大も図れている。今後も、留学生との交流会、パレードの更なる発展のため、交流会の形式など検討を重ねていく。				